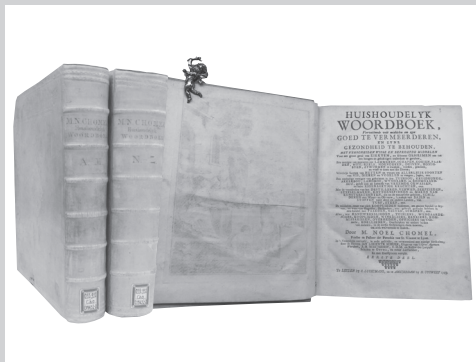


映画史に残る不朽の名作 本学図書館の所蔵本から (5)	吉田明弘	30
日本の歴史61 『織田信忠：天下人の嫡男』	稲垣宏行	31
文献紹介 (7) 中国史いろいろ 道教の神々	戸田奈緒子	32
ロシアに染まったドイツ人女帝	田端里美	33
Book Review Corner		34~35

● 図書館利用案内 ●

ライブラリー・カレンダー 2020 (1月~3月)		36
------------------------------	--	----



CHOMEL, Noël

Huishoudelyk Woordboek

Leyden / Amsterdam, 1743 2 vols.

シヨメール

『家庭百科事典』

ライデン、1743 2巻本

本事典は、フランスの司祭で農学者であったノエル・シヨメール (1632-1712) が編集し、1709年に刊行された *Dictionnaire æconomique* のオランダ語訳初版本です。内容は、題名の示すとおり、家庭の生活設計や健康管理をはじめ、家畜の飼育や病気の治療法、魚や鳥の捕獲、樹木の栽培など、多岐にわたっていて、英語版、ドイツ語版も刊行されています。

本事典はオランダ人のデ・シャルモ (J. A. de Chalmot 1730-1801) によって1778年に増補改訂版が刊行されましたが、この増補改訂版がわが国最初の百科事典『厚生新編』の底本となりました。『厚生新編』の編纂は江戸幕府による30年余、70巻に及んだオランダ語翻訳の大事業で、馬場佐十郎 (1787-1822)、大槻玄沢 (1757-1827)、宇田川玄真 (1770-1835) など当時の代表的な蘭学者が翻訳に携わりました。また、玄真の養子である宇田川榕菴 (1798-1846) は翻訳に携わる中で、百科事典中の昆虫篇に自身で調査した事項を加筆して『昆虫通論』を刊行しました。このように本事典は日本の科学史の発展に大きく貢献したと言えるでしょう。

なお、本書は昨年10月に開催されました「丸善」創業150周年記念稀観書展「西洋の名著との出会い」に丸善雄松堂株式会社からのご依頼を受けて出展しました。